



## 平成21年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その2)

計画体系コード	4-1-2	5-4-1		事業名	北緯43°花香る北の街づくり事業		
<b>達成目標の状況</b>							
項目	18年度末 (現 状)	19年度末 (実 績)	20年度末 (実 績)	21年度末 (予 定)	22年度末 (予 定)	22年度末 (目 標)	
コミュニティガーデン設置数(累計)	-	1カ所	11カ所	21カ所	31カ所	30カ所	
花を活用した管理を行う道路残地箇所数(累計)	-	-	1カ所	4カ所	10カ所	10カ所	
<b>市民・企業等との協働の状況(市民・企業等の参加、支援、協力の状況)</b>							
<p>市民との連携、市民参加</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>道路残地などの公共未利用地における地域主体の花壇づくりを実施した。</li> <li>市民による種からの花苗育苗、市民と協働による植樹樹を用いた花壇づくりに取り組んだ。</li> </ul> <p>企業等との連携・協働</p> <p>[資金協力]</p> <p>[人材協力] 地域や児童との協働による花苗の育成に取り組んだほか、企業とも協働して宿根草の植栽やフラワーコンテナの維持管理を行った。</p> <p>[情報協力] -</p> <p>市民・企業等が参加しやすい環境づくり 区役所、まちづくりセンターなどを通じた事業PR活動等</p>							
<b>評価(成果)</b>				<b>課題</b>			
<p>地域主体の花壇づくりを推進するコミュニティガーデンについて目標の10か所を造成したほか、地域や市民が主体となった花とみどりの街づくりや技術支援等により、潤いのあるみどり豊かな街づくりへの取組が推進された。</p>				<p>市民や企業との協働による花とみどりのまちづくりをさらに推進するためには、花と緑を用いたボランティア活動団体等の連携をより一層図る必要がある。</p> <p>花を活用した道路残地の管理事業については、積極的な残地の売却及び貸付等により、都心部には事業実施可能な残地が少なくなっている。</p>			
<b>今後の事業の予定・方向</b>							
<p>道路や未利用の公共用地のほか、民有地を含めた様々な地域の空間において、ボランティア活動団体との情報の共有や交流機会を創出することにより、市民や企業との協働のもと多様な事業を活用して、北国らしい美しい花が彩る街づくりに取り組む。</p> <p>また、花を活用した道路残地の管理事業については、中央区に隣接する区を含め、適正な残地を選定し事業を実施する。</p>							

## 平成21年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その3) (単位:千円)

計画体系コード		4-1-2	5-4-1	事業名	北緯43°花香る北の街づくり事業		
<b>事業費の推移</b>							
項目		19年度	20年度	21年度	22年度	計	
計画	事業費	54,809	50,000	50,000	45,191	200,000	
	財源内訳						
	国・道支出金	0	0	0	0	0	
	市の債	0	0	0	0	0	
	その他の他	0	0	0	0	0	
一般財源	54,809	50,000	50,000	45,191	200,000		
予算	事業費	54,809	54,700	48,851	-	158,360	
	財源内訳						
	国・道支出金	0	0	0		0	
	市の債	0	0	0		0	
	その他の他	0	0	0		0	
一般財源	54,809	54,700	48,851		158,360		
実績	事業費	48,683	52,943	-	-	101,626	
	財源内訳						
	国・道支出金	0	0			0	
	市の債	0	0			0	
	その他の他	0	0			0	
一般財源	48,683	52,943			101,626		
事業費の進捗率		(H19実績事業費 + H20実績事業費 + H21予算事業費) / (計画事業費)				75.2%	
<b>計画との差異(予算・実績・事業内容・規模・時期等)</b>							
(全体)							
-							
[19年度]							
-							
[20年度]							
-							
[21年度]							